

アメニティ指向型
 キャンパス内 創・省エネルギー・アイデアコンテスト申請書

区分 (いずれかを○で囲むこと。)	<input checked="" type="radio"/> アイデアの部 <input type="radio"/> 研究シーズの部
-------------------	---

申請者	所属・職又は学年 (ふりがな) 氏 名	ながれ領域・助教授 こまつ よしのり 小松 義典		
	氏 名			
課 題 名 名工大の杜づくり				
(注1) 組 織	代 表 者	氏 名	所 属 ・ 職	役 割 分 担
	構 成 員			
計 画				
<p>緑を活用してエコロジカルなキャンパスづくりを進める。→補足資料 建物緑化や建築外部環境の改善による空調負荷の削減などの省エネルギー効果が期待できることに加えて、緑を育むことにより環境負荷の削減に対する意識の向上が期待される。</p> <p>また、緑のもつ複合的な環境改善効果を生かしたキャンパスとすることで、装置による省エネルギーを図るための強固な土台を作る。</p>				
方 法				
<p>①緑被率を指標として、緑の量的な確保を進める。 良好な住環境の目安となっている緑被率 30%を目標として、屋上緑化や舗装面の緑地化を検討する。→緑化適地の F S が必要。</p> <p>②緑の維持管理体制を整え、緑の質の向上を進める。 学生を主体とした組織作りに加えて、雨水・中水・井水を効率的に使った灌水システムの検討が必要。</p> <p>③都市生態系や周辺住民など、他者への貢献を進める。 水辺を負荷することでビオトープ化したり、周辺緑地との連携を深める。</p>				

注 1) 組織欄は、「研究シーズの部」のみ記載する。

注 2) 大学研究活性化経費への推薦を行う場合は、当該申請書の作成を改めてお願いします。